



題字：桂川中学校美術部  
高橋 依篤 さん

# School 教育情報 桂川っ子

【問合せ先】学校教育課 教務係 ☎65・1149

月	学年	主な学習活動
5月	2年生	まちたんけん（スーパー等町内店舗、公共施設）
	3年生	校区探検（消防署、駅など）
	3年生	社会科学習（町内公共施設）
	4年生	社会科学習（GT: 矢次衛生 様）
6月	4年生	社会科学習（桂苑）
	5年生	家庭科（GT: 桂川町食生活改善推進会）
	3年生	国語科（書写）（GT: 八兄先生）
7月	5年生	家庭科（GT: 桂川町食生活改善推進会）

このように、本校は、地域の皆様にご協力いただき、「桂川町だからできる教育活動」を展開しています。本年度一学期も、表に示すように、多くの方に協力



町内を走行する収集車ではなく、実際にゴミを収集する様子（収集車の後部の動き）を目の前で見ることが出来ます。子どもからは、「すごい」の歓声や、「どのくらいゴミを集めることができるのだろうか」、「集めたごみはその後、どう処理するのか」

## 桂川町だからできる教育活動

桂川小学校 校長 薄井純一

上の写真は、



4年生社会科学習で、ゴミ収集車を見学する様子です。矢次衛生様のご協力により、子どもは、

いただいたき、子どもが直接「見る・聞く・触れる」学習を行うことが出来ました。

5年生の家庭科学習では、夏休みに実施する「セカンドスクール（2泊3日の宿泊体験活動）を見通して、桂川町食生活改善推進会（以下食進会）の皆様のご協力のもと、ご飯とみそ汁づくりを行いました。

初めでの調理実習に臨む5年生にとって、食進会の協力は大変心強いものとなりました。炊く米の分量を正しく測り、適切に洗い浸水させること、みそ汁の出汁をとるために下準備が必要なことなど、多くのことを学ぶ機会となりました。（今回は、市販の味噌と食進会の手作り味噌の味比べも行いました。手作り味噌の味は、子どもたちに大人気でした。）

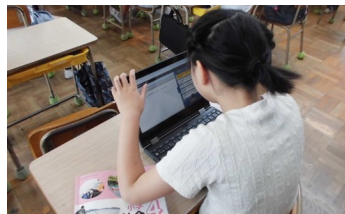
本校では、今後も桂川町の「ひと・もの・こと」を活用し、「桂川町だからできる教育活動」に取り組んでまいります。地域の皆様、引き続きご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

## 「1学期の教育活動の様子」

桂川東小学校 校長 岡本一郎

### 【情報活用能力の育成】

【情報活用能力の育成】  
昨今、スマートフォン・タブレットPC・パソコン等は、子ども達にとって身近なツールとなっています。4年前に導入された一人一台端末を活用することで、児童はいつでもどこでも学習できるようになり、個別最適化された学びを追究することが出来ます。また、今年度の福岡県の学力調査をはじめ、多くの調査方法がインターネットを利用した方式に変わっていきます。



写真は4年生の子ども達が、教室でタイピング練習をしている様子です。子どもたち同士でタイピングの速さを競うことで、

楽しみながらタイピングを習得する時間となっています。機器を操作するだけでなく、情報社会で適切に活動するため、情報モラルに関する学習にも力を入れています。

### 【自ら考え表現する児童】

【自ら考え表現する児童】  
本年度は、校内研究として「目的に応じて自分の考えを適切に書く力を育む国語科学習指導」を主題に、授業研究に取り組んでいます。



写真は5年生がお互いの文章を推敲しているところです。それぞれが、友達と文章を交換して、「この内容は相手に伝わるかな」「もっと良い表現はないかな」などと考えながらふせんを使い、伝わりにくい内容の文章でも、友達にアドバイスをもらうことで、より良い文章にすることができました。「自分では良い文章だと思っていたけれど、他の人に見てもらったと、より伝わる文章になりました」という5年生児童の感想がとても印象的でした。